

令和8年度 杏林大学外国語学部杏会 定期総会 議事に係る説明

●第一号議案 令和7年度事業報告について 【資料1】

令和7年度の事業報告は、以下のとおりです。

1. 会員関係

昨年度の総会は、約50名の保護者の皆さまにご参加いただきました。総会後は各学科に分かれ、特別プログラムとして在学生によるプレゼンテーションが行われました。留学先での体験談や就職活動、学生広報スタッフとしての活動など、非常に充実した発表でした。その後の事前申し込み制の個別相談会が行われました。

また、機関紙刊行は、学生生活やゼミ活動、留学の様子を写真雑誌のような楽しい冊子として、受験生にも配布できる内容として発行しました。

2. 教務関係

新入生の入学時に実施しているTOEIC IPテスト検定料助を行いました。

課外授業への助成では8つのゼミナール合宿へ、また、学外学修への助成としてフィールドワークや地域連携活動など、宿泊費や高額な交通費を要する活動について、学部運営委員会にて承認された10の活動への助成を行いました。

3. 学生関係

本学が公認する26のクラブ団体に対して課外活動費の助成を行いました。

また、学生が教育研究活動中に負傷した場合や、他人に損害を与えてしまった場合に備え、学生教育研究賠償責任保険「will」への加入を補助しました。

4. 就職関係

4年生（3年生以下も含む）に対する就職活動支援の助成を行いました。キャリアサポートセンターが実施する就職関連講座や企業との連携事業に対し助成を行いました。

5. 卒業関係

卒業式後に京王プラザホテル（新宿）で開催された卒業記念パーティーおよび卒業アルバムの制作・発送費の助成を行いました。

6. その他

災害時に井の頭キャンパスへ一時滞留せざるを得ない場合に備え、飲料や保存食、簡易トイレ等の備蓄を行っています。令和7年度は、期限の近づいた備蓄品（水・食料）の入れ替えを行い、賞味期限内の食品については学生に周知のうえ希望者に配布しました。

また、キャンパス整備費としてベンチ等を購入しました。

●第二号議案 令和7年度決算について 【資料2】

令和7年度決算は、以下のとおりです。

収入の部

年会費19,800,000円の収入、および受取利息49,242円、そして令和6年度からの前期繰越額19,030,867円を合わせて収入合計金額38,880,109円となりました。

支出の部

1. 運営費

事務局運営のための諸費用を支出しました。役員会の交通費、事務局の消耗品費、パート職員の事務手当費、外部監査法人による会計監査費用等で、合計1,318,888円を支出しました。

2. 会員関係費

機関誌刊行費、5月の役員会会議費および6月の定期総会開催費、会員の慶弔費と合わせて合計1,505,546円を支出しました。

3. 補助費

令和 7 年度も多く活動に対する補助を行いました。内訳は、教務部関係費（ゼミ合宿や TOEIC IP テストの助成）、学生部関係費（保険加入、電話相談加入の助成）、国際交流関係費（留学の奨励金）、クラブ費、学園祭補助費、進路指導費（就職関係事業への支援）、卒業記念事業費であり、合計 22,508,023 円を支出しました。

4. その他

周年記念事業費 500,000 円を特別会計への繰り入れたほか、緊急備蓄品購入費、キャンパス整備費および前期末払金を含め、合計 2,793,762 円を支出しました。このうち、前期末払金 1,401,620 円は、卒業アルバムに係る残金です。令和 6 年度より、卒業アルバムに卒業式の写真を含めて作成することとなり、卒業生への納品時期が翌年度の 5 月から 6 月ごろとなりました。これに伴い最終支払いは納品後となります。また、同様に令和 7 年度のアルバム代未払金 1,855,370 円は令和 8 年度支払いとなるため、「期末未払金」として計上しています。

以上のとおり、一般会計支出の部における当期支出計は 26,270,849 円、次期繰越額は 12,609,280 円、合計 38,880,109 円となりました。

また、一般会計とは別に記念事業積立金のための特別会計を設けており、毎年 500,000 円を一般会計から繰入れて積立を行っています。令和 7 年度の特別会計における収入合計は 5,028,548 円となり、残高証明書の手数料 3,300 円を差し引いた 5,025,248 円を次期繰越金としています。

これら決算書は、令和 8 年 4 月 21 日（火）に外部監査法人による監査、また令和 8 年 5 月 16 日（土）に杏会監事 2 名による会計監査を受け、会務の執行は誠実かつ適正に行われているものと認められました。

●第三号議案 令和 8 年度役員の改選について 【資料 3】

外国語学部杏会会則第 10 条により、役員の任期は 1 年とし重任を妨げないとしているため、令和 8 年度も在籍中のお子様を有する役員の方には引き続きご重任をお願いするとともに、令和 8 年度新入生保護者から 4 名を新たな役員として選出したいと考えております。また、令和 4 年度入学の保護者役員退任に伴い、空席となる会長、副会長、監事について新たに選出し、令和 8 年度役員改選案として提案いたします。

●第四号議案 令和 8 年度事業計画（案）について 【資料 4】

令和 8 年度事業計画につきましては、基本的に前年度を踏襲しておりますが、一部については予算削減の観点から見直しを行いました。

背景として、近年は毎年、収入を 400 万～600 万円程度上回る支出を行ってきました。これは、繰越金が約 3,000 万円に達していたことから、外部監査の指摘を踏まえ、助成の拡充等により繰越金の圧縮を図ったためです。

その結果、繰越金は約 1,200 万円まで減少しましたが、物価上昇の影響もあり、令和 7 年度の決算では、支出が収入を約 600 万円上回る結果となりました。

このままの水準で支出を続けた場合、2 年程度で繰越金が枯渇する見込みです。そのため、令和 8 年度は前年度比約 200 万円以上の予算削減を盛り込みました。今後も年間 100 万～200 万円程度の支出抑制により、財政の適正化を図る方針です。

以上をふまえ、令和 8 年度事業計画案の主な変更点は以下のとおりです。

会員関係は、予算削減のため、機関紙刊行を項目から削除しました。

学生関係は、昨今の物価高への学生応援として、昨年度より本格的に開始した学生食堂の割引補助を、項目に追加しました。

以上、令和 8 年度事業計画について、原案のとおり提案いたします。

●第五号議案 令和8年度予算（案）について 【資料5】

令和7年度決算の確定を受け、令和8年度事業計画に基づいた予算案を作成しました。
全体として、前年度より約280万円の減額となっています。

収入の部

令和8年度年会費は、993名の会員からの年会費19,800,000円、受取利息12,000円、前期繰越額12,609,260円を合わせた収入合計金額32,481,260円を見込んでいます。

支出の部

1. 運営費

昨今の銀行手数料の値上げに伴い、「支払手数料」を50,000円に増額し、合計1,455,500円を計上しました。

2. 会員関係費

予算削減のため、「機関紙刊行費」は取りやめとします。また、「会議費」については、ここ数年の執行状況を踏まえて減額し、合計800,000円を計上しました。

3. 補助費

「クラブ費」については、3学部の負担割合を見直したうえで減額し、合計24,300,000円を計上しました。

4. その他

「キャンパス整備費」と「杏会緊急時特別奨学生」はこれまでの執行状況を踏まえて減額し、合計で4,415,370円を計上しました。なお、緊急時特別奨学制度は、最終学年において保護者の失職等により家計急変した場合の救済措置として、卒業までの半期分の授業料を助成するものです。

以上のとおり、令和8年度の当期支出合計は29,470,870円となります。収支差は9,598,870円の支出過多となりますが、不足分については前期繰越金より充当し、次期繰越額は3,010,390円を見込んでおります。繰越金は依然として一定額を確保していることから、収支差を見込んだ予算編成としつつも、学生の活動支援（補助費）を重点とした内容としております。今後も、会費が学生および会員の皆様へ適切に還元されるよう努めてまいります。

特別会計については、引き続き記念事業準備費として500,000円を一般会計から繰入れ、残高証明書手数料3,300円の支出見込み金額を差し引いた5,522,018円を次期繰越金といたします。

以上、令和8年度予算について、原案のとおり提案いたします。

第一号議案から第五号議案につきまして、ご確認のうえ、ご審議・ご承認くださいますようお願い申し上げます。